



まちのつながり便り

小関親睦会編



Q1 小関の地名の由来は?



小関の歴史は天保元年（一八三〇）年頃より始まります。目黒川沿いに居木橋まで伸びる区域を小関耕地と呼んでおり、このあたりには古い東海道と考えられる古道が通っています。この古道の関所がこのあたりにあったため、この地域を「小関」と呼ぶようになったと云われています。

小関は始め耕地のみで人家はありませんでしたが、天保六年（一八三五年）に七軒の農家がこの地に住むようになりました。（七軒のうち三軒のお宅が現在も継承されています。）令和七年四月現在の世帯数は、三四六一世帯（七〇六一人）となっており、中高層マンションも立ち並び、年々若い世帯からの転入も多くなっています。

Q2 小関の有名スポットは?

小関には二つの有名スポットがあります！まずひとつ目は清水稲荷神社です（下写真右）。清水稲荷は享保元年（一七一六年）頃、この地に清水が湧き出て、農民たちが飲み水などに使っていたそうです。この清水は干ばつが続いても水が枯れることがなかったと言えられており、そのことからこの泉のほとりに「清水稲荷神社」が建立されました。

もうひとつのスポットはオリーブの大樹です（下写真左）。「幸せ」「繁栄」「集い」の象徴であるオリーブの大樹。この街で暮らす人、憩う人、訪れる人々が幸せと繁栄を手にし、繋がりをあえるような街になってほしい、という想いを込めて、地区幹線道路三号と小関通りが交わる交差点をはじめ、街区内に幾つものオリーブの大樹をシンボルツリーとして植樹しています。ぜひチェックしてみてください！

Q3 加入するにはどうすれば良いの?

加入申込はがき（左上図）か専用フォームへの入力、または町会・自治会役員にお知り合いの方がいらっしゃる場合は、加入申込書をご記入いただき、その方へ直接提出いただくことで、ご加入できます。

詳しくは『品川区町会自治会連合会ホームページ』をチェックしてみてください！
町会・自治会HPのQRコードはこちら



有名スポットを訪れてみよう!

オリーブの木



清水稲荷神社

- ### 町会の活動紹介
- ① 地域の安全・安心を守る活動
 - ・地域内防犯パトロール（防犯カメラの設置）
 - ・町会防災訓練（AED使用）
 - ・年末警戒パトロール
 - ・防災備蓄品、非常食の備蓄
 - ② 地域の親睦を図るための行事
 - ・清水稲荷神社祭礼 3月春祭り
 - ・品川神社例大祭 6月
 - ・秋のファミリーレクリエーション
 - ・非常時炊き出し訓練と餅つき大会
 - ③ 連携・協力で行う活動
 - ・春と秋の交通安全見守り活動（品川警察署に協力依頼）
 - ・大崎ニューシティー夏の盆踊り大会
 - ・宿場まつり交通安全バレー参加（品川警察署主催）
 - ・御殿山小学校下校時見守り隊
 - ・地域の支え合いによる「ふれあいサポート」への協力
 - ・高齢者クラブ『小袖会』の活動への協力
 - ・（60歳以上が入会可能）
 - ・募金活動への協力

